

# 道

2019年12月1日  
(第51号)



小田川

「ファイト！／闘う君の唄を／闘わない奴等が笑うだろう」。中島みゆきの歌を思いうかべた。▼一六歳の少女グレタ・トウンベリさんが、今年九月、国連で、地球温暖化対策を声を震わせて訴えた。それへの非難コメントを読んだのことだ。▼グレタさんはこう述べた。――人々は苦しんでいます。人々は死んでいます。生態系は崩壊しつつあります。私たちは、大量絶滅の始まりにいるのです。へなのに、あなた方が話すことは、お金のことや、永遠に続く経済成長というおとぎ話ばかり。――そして、これに呼応するかのようには、温暖化対策を求め、世界中で若者たちが立ち上がり行動を起こしている。僕も、昨年の真備災害や今年の大水害を温暖化抜きには語れないと思う。▼にもかかわらず、グレタさんのスピーチを揶揄し、彼女に汚い言葉を投げつける。これをどう解釈したらいいのか。彼女は、次世代、次々世代のことを考えて、大人世代に抗議する。へ子どもを何よりに愛していると言いつつ、みなさんは子どもの未来を奪っています。へ危機意識がなければ危機は解決できません。▼折しも、香港では「自治」「民主化」を訴え行動する若者を、大多数の市民が支持している。▼ところで、暖かい部屋で酒杯を傾けつつこんなことをぼやいている僕は、いったい何なのだ。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



遠田 棕の木